

## ふうどの目標

農家と消費者が食べ物(=Food)を仲立ちに知り合い  
支え合うことで、環境を守る有機農業を育て、食料自給力を  
高め、ふるさと和歌山の自然や土地がら(=風土)に根ざした  
個性的で豊かな暮らしを再建し、持続可能な社会の建設を  
めざします。

## ふうどの生い立ち

- 2000年1月24日  
和歌山有機認証協会設立  
有機農業者と消費者の間で不定期に地産地消の交流
- 2010年4月21日  
有機農業者による定期的な直販を試行
- 2010年8月3日  
「産消提携倶楽部 ふうど」設立  
定期開催の「ふうど市」  
スタート



## ふうど規格

ふうどの農産物には以下のマークを表示しています

- ★★★ 有機JAS認証を受けた農産物
- ★★ 認証は受けていませんが、有機JAS規格に従って生産された農産物
- ★ 細かな点で有機JAS規格に適合しませんが化学農薬や化学肥料は不使用で、★★★や★★では扱っていない農産物。

※ ★★★と★は、栽培記録と田畑を事務局が確認します。

## ふうどの活動

### 作る人と求める人を繋ぎます

### ふうど市の開店



農家さん直接販売、  
売切れ御免の「ふうど市」

### 移動

### ふうど市の巡回



販売車で巡回販売、  
売切れ御免の「移動・ふうど市」

### 援農・農業体験



フィールドに出る体験型イベント!

### 学習会・セミナー



地域の食・有機農業、時事問題等を取上げたセミナーを開催

このほか、イベントへの出店や交流会なども随時企画し、  
楽しく交流する機会を増やします!

## 有機農業と産消提携

### 有機農業って?

- 化学合成農薬や化学肥料を一切使用せず、自然の力を活かす栽培方法です。

### 有機農業の長所は?

- 土壌内の微生物を含め田畑とそれを取り巻く環境や生態系を豊かにします。
- 自然の生命循環を守ることによって、健全な食料生産基盤を未来に引き継ぎます。
- 危険な化学物質を使わないので作る人食べる人双方の健康を損ないません。
- 自然の摂理に従って作られるため、栄養が豊かで美味しく傷みにくいです。

### 有機農業の短所は?

- 化学物質に頼らないため、栽培に手間がかかり収量も落ちる場合があります。
- 量が少なく市場規格に外れる例もあって、一般流通では取り扱いにくいです。
- そのため農家は売り先に困り、一方欲しい人には買える所が見つかりません。

だからこそ「ふうど」は、同じ地域に暮らす農家と消費者が知り合い支え合うことで有機農業を育て広げたいと考えました。

有機農産物は、農薬でお化粧しない分、ちょっと外観が悪いものがあったりもしますが、自然の生命力が一杯に詰まったホンモノの食べ物です。親戚づきあいの農家が丹精して育ててくださった有機農産物を日々の食卓に載せ、紀州のお日様と大地の豊かな恵みを頂く幸せを、私たちとともに楽しみませんか。



The vegetables of  
farmer direct

# はじめまして!

わたしたち、「産消提携倶楽部ふうど」は、有機農産物を作る人と求める人の分かち合いの輪を広げ



紀州の

お日さまと

大地の恵みをいただく

心豊かな暮らしと、

永続する未来をめざします。

- 1 健康な有機農産物を食べてみたい!
- 2 家庭菜園も有機栽培でやってみたい!
- 3 将来、有機農業をやってみようかな?
- 4 有機農産物を作っている畑を見たい!
- 5 とりあえず、ふうどの情報がほしい!

・・・と思われた方は下記に連絡先をご記入の上、事務局まで FAXまたはe-meilでお送りください。ふうどより、最新の情報(学習会やふうど市の予定等)をお知らせします!

お名前 様

.....

ご住所

.....

Tel. (    ) - (    ) -    Fax. (    ) -   

.....

e-mail

.....

あなたの関心事

.....

e-mail [woca@vaw.ne.jp](mailto:woca@vaw.ne.jp)



連絡先 産消提携倶楽部 ふうど事務局 (和歌山有機認証協会内)

詳しいご相談は…

.....

blog <http://foodoo.seesaa.net/>  
twitter [http://twitter.com/#!/teikei\\_fuudo](http://twitter.com/#!/teikei_fuudo)



しまじょう!!



生命あふれる自然  
健やかな心と身体  
分かち合いの社会  
そんな未来のためにこそ  
いま有機農業を  
育てましょう。